

玉浦西地区で植栽イベントが行われました ～西公園(大樹公園)と居久根(外周緑地)～

2014年8月31日(日)、集団移転地である玉浦西地区で、植栽イベントが行われました。玉浦西まちづくり住民協議会の呼びかけで行われ、100名を超える住民の方が参加しました。

植栽イベントの内容は、①大樹公園内の芝生の植栽、②大樹公園内に長谷釜集落のシンボルツリーである大イチョウの植樹、③大樹公園の薬草園に薬草の植え付け、④玉浦西地区の外周緑地の植栽、の4つでした。

芝生植栽は、NPO 法人グリーンスポーツ鳥取の中野淳一先生のご指導のもと、ティフトン芝の苗を約3000ポット分、住民の方々の手で植えました。50cm間隔に引かれた線の交点と中央に植えていきました。

シンボルツリーは、長谷釜集落の神明神社にある、津波に耐え生き残った大イチョウをイメージしたものです。大イチョウは、東京都杉並区浜田山の「浜田山・三井ランドと森を守る会」の皆様がバザーを行い、寄付をしてくださいました。当日は、浜田山から由井玲子さん、福田睦子さん、野口ひろ子さんがお見えになり、長谷釜集落の菊地幸一さんから感謝状が贈呈されました。集落の人々が見守る中、大イチョウは植えられ、最後に住民の方々が土をかぶせ、水をかけました。

薬草園については、次の号に詳細を掲載しますが、薬草園の周りには、2年前のドングリイベント（ペアリング支援ニュース No.9）から育った苗も、植えられました。

居久根(外周緑地)は、今回は一部分である、西側法面の南側半分のみ、植栽が行われました。住民の方々によって、樹木の一部が植えられました。

晴天にも恵まれ、緑豊かな玉浦西地区にむけた、大きな第一歩となった一日でした。



写真：感謝状贈呈の様子



写真：芝植栽の様子



写真：大イチョウ植樹の様子



写真：外周緑地の植栽の様子



写真：植栽イベントの集合写真